

❖私が見てきた鶴嶺高校のグローバル教育



副校長
亀岡 瞳美

鶴嶺高校は平成31年度に、神奈川県からグローバル教育研究推進校として指定を受け、生徒の英語による発信力向上を目指すとともに、「多様性の受容」と「内なる国際化」という目標を掲げました。本校が開校以来、国際交流や国際教育に力を注いできた強みを生かし、さらに新しいプロジェクトを実践するために国際教育・研究グループ、学習支援グループ、進路支援グループ、国語科、社会科、英語科などが中心となって、学校全体でグローバル教育に取り組みました。

同年の7月に茅ヶ崎国際交流協会を通してフランス人大学生の訪問を受け入れました。8月には、鶴嶺の生徒がドイツのザルツマンシューレを訪問し、9月にはドイツから生徒を受け入れるなど、活発な交流活動を行いました。また、近隣中学校に、長期留学生や海外の交流校訪問を経験した生徒を派遣し、グローバル教育の普及に努めました。また、県の「国際交流高校生の集い」に生徒を参加させ、外国人留学生との交流を通してSDGsの理解を深める取組みを行いました。さらに、早稲田大学ICCより講師を招き、「第1回グローバル教育講演会」を開催しました。「グローバル教育講演会」は現在も鶴嶺高校の総合的な探究の時間に位置づけられています。

順調に思われた国際交流でしたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、学校が休校となり、対面の国際交流は全て中止となりました。令和2年度は計画登校で学校が再開されましたが、校内でも生徒同士の対面の活動が制限されました。そこで、ザルツマンシューレとのオンライン交流やビデオレターのやり取りを根気強く続けました。そして、「鶴嶺の国際交流の灯を消すな!」の合言葉のもと、当時の国際交流委員が発案したのが、ワールドスポーツフェスティバル（世界のスポーツを体験するイベント）です。委員の生徒と国際教育・研究グループの職員がその実現に向けて尽力し、体育の授業ではアルティメットを練習させるなど、学校全体

が協力して、この行事をつくり上げてきました。この行事は鶴嶺高校の「新しい伝統」となっています。また、海外帰国生の日本語支援・学習支援のために、「日本語を母語としない生徒支援者派遣事業」により、多文化教育コーディネーターの配置が決まりました。

鶴嶺は、令和3年度に再びグローバル教育研究推進校として指定されましたが、パンデミックにより、長期留学生も帰国し、思うように国際交流ができない状況が続きました。その内で内なる国際化に目を向けながらグローバル教育に取り組みました。新教育課程編成で、総合的な探究の時間を全教科の礎とし本校の特色とするべく、1年生に1単位、2年生に2単位設けることとし、その名称を「グローバル・スタディーズ」としました。令和4年度はさらに授業のオンライン化、ICT化が進み、英語の授業やグローバル教育講演会をオンラインで行いました。当時、南棟耐震化工事のために生徒たちはプレハブ校舎で学んでおり、不自由な学習環境でしたが、生徒も教員も自分たちができる力を懸命に模索していました。

令和5年度によくやく対面での国際交流が再開し、ニュージーランドと英国の交流校訪問が実現しました。また、ドイツ交流校を受け入れることができました。英語による発信力向上を目指し、英語スピーチコンテストにも力を入れました。その結果、GTECのスコアが伸び、8割以上の生徒が英語A2レベルに達しました。令和6年度は、新たに、福島県の「ブリティッシュヒルズ」で英語合宿を行いました。令和7年度に、3回目のグローバル教育研究推進校の指定を受け、先進的な学習プログラム等の活用を進めています。中国や台湾など海外からの訪問生徒の受け入れも増え、国際交流委員の活動も活発になっています。また、生徒が英語で鶴嶺の魅力を語る動画をホームページに掲載し、世界に向けて発信しています。学校説明会でも、生徒が英語で本校を紹介するなど、「内なる国際化」がこれまで以上に進んでいます。

鶴嶺高校は創立50周年を迎え、これまでグローバルに活躍する卒業生を多く輩出してきました。鶴嶺の生徒が今後も英語をツールとして、目まぐるしく変化する世界の中で生き抜く力を身に付けて、さらに大きく羽ばたいてほしいと切に願っています。



❖海外研修旅行記／ドイツ



Germany

ザルツマン・シューレ校との交流

教諭 大槻 秀行

2010年に受け入れを行ったギムナジウム・グリンデ（Gymnasium Glinde）との交流は回を重ね、2011年から2016年の6回にわたりました。その後、2017年からはギムナジウム・グリンデに代わり、ドイツ中東部のチューリンゲン州にあるザルツマン・シューレ（Salzmann Schule）と交流校の提携を結びました。それ以降2024年まで（コロナ期間を除く）、両校は互いに学校を訪問しあう形での交流を続けました。

最近では2023年9月にザルツマン・シューレ校から12名の生徒が鶴嶺高校を訪れました。ザルツマン・シューレ校の生徒は鶴嶺高校の生徒の家庭に1週間滞在しました。授業参加や東京遠足、そしてホストファミリーと過ごした日々は彼らにとってかけがえのない学びになったことでしょう。ドイツの学生たちは、様々な体験の中でもホストファミリーと過ごす、何気ない日常が一番印象に残っていると話してくれました。本校で国際交流を担当させてもらつて感じることは、ホストファミリーの募集に多くの家庭が手を挙げてくれることです。本当にありがたいことです。多数の家庭が応募してくれてホストファミリー選びに悩むような状態でした。鶴嶺高校の国際教育は生徒と、その家庭によって支えられているのだとつくづく感じました。



ザルツマン・シューレ校



ザルツマン・シューレ生徒茶道体験



クレーマー・ブリュッケ橋

2024年8月には多数の応募者から12名を選抜し、こちらがザルツマン・シューレ校を訪れ10日間を過ごしました。多くの生徒が昨年ホームステイを受け入れた家庭に受け入れてもらい2年間にわたる交流を深めました。学校ではザルツマン・シューレで教鞭をとられている税田真理子（ぜいたまりこ）先生のコーディネートで、授業参加や周辺の歴史的建造物を訪れました。チューリンゲン州の州都であるエアフルト遠足では有名なクレーマー・ブリュッケ橋のたもとでドイツの歴史に思いをはせました。

翌9月にはバディたちの中からマックスとマーネの二人が1か月にわたり鶴嶺高校に留学に来ました。二人は鶴嶺高校の制服に身を包んで校内を元気よく駆け回っていました。彼らが本校生徒にもたらした刺激は測りしれないものと思います。

最後にマックスがクラスメイトに送った作文を記したいと思います。

「日本に来る前、日本の高校と学生はしづかで、少しきびしいと思っていました。じっさいに来てみたら、みんなにぎやかでやさしかったから、おどろきました。この留学は、たくさんの思い出をくれ、勉強になりましたので、将来につながればと願っています。みなさんに会うことができてとてもうれしいです。また会いましょう！」

❖ 海外研修旅行記／ニュージーランド



New Zealand

オークランド近郊の交流校への訪問

総括教諭 渡辺 尚幸

この10年間、ニュージーランドのオークランド近郊の交流校を訪問するプログラムは、生徒たちと教員にとって異文化理解を深め、成長を促す貴重な経験を提供してきました。平成26年にオネハンガ・ハイスクールを訪問したことから始まり、メルヴィル・ハイスクール、アルフレン・ハイスクール、そして令和5年にはラザフォード・カレッジへと続くこのプログラムは、生徒たちに新たな挑戦の機会を提供し、その意義をますます深めてきました。ニュージーランドの豊かな自然環境が生徒たちに大きな影響を与えることなく、広大な草原や山々、美しい青空を目にし、彼らの感性が刺激され、新たな視野が広がりました。自然との触れ合いが生徒たちの成長を促すきっかけとなりました。

歓迎式ではマオリ文化の伝統的な歌や踊りを通じてニュージーランドの歴史や文化を学び、異文化への尊敬と理解がさらに深まりました。また、スクールバディと一緒に授業に参加し、双向方向的な学びを体験しました。英語を使った意見交換を通じて、生徒たちは異なる教育スタイルや価値観に触れるとともに、現地の生徒との友情を築くことで、国や言語の壁を越える素晴らしい経験をしました。さらに、生徒たちは日本文化を紹介するプ

レゼンテーションとして、着物の美しさや折り紙の技術、茶道の品格を現地の生徒たちに伝え、自国の文化を発信する貴重な経験を積みました。こうした現地の生徒とのやりとりを通じて、生徒たちは達成感と異文化交流の意義を肌身で実感できました。

また、ホストファミリーとの生活も、生徒たちが異文化に慣れ親しむための貴重な場となりました。家庭での食事や会話を通じて、日常生活における文化の違いを体験し、それに適応する力を身につけました。

お別れ会では、民謡に合わせて踊りを披露し、参加者全員が一つとなる感動的な瞬間が生まれ、伝統的な踊りを通じて、文化の橋渡しをするだけでなく、お互いへの友情や感謝の思いがより一層深まりました。この時間は、交流の成果を祝う象徴的な場面となり、生徒たちにとって特別な思い出となりました。

教員として、この交流校訪問を通じて生徒たちが挑戦し成長する姿を見ることができました。これからも、この交流校訪問が継続し、さらに多くの生徒たちに新たな学びと成長の場を提供することを願っています。



出発時



歓迎会



お別れ会

❖海外研修旅行記／イギリス



United Kingdom

グローバル教育推進校としての 新たなる交流の始まり

教諭 川口 和良

2004年から2014年まで続いたイギリス南東部のケント州にあるチャタム・グラマースクール・フォー・ボーイズとの交流のあと、2015年はイギリス南西部ボーンマスにあるオーケアカデミーと交流した。その後、2016年から2019年までコッツウォルズ地方のウインチカム・スクールとの交流が始まったが、2020年の新型コロナウィルスの蔓延に伴い、交流は中断されてしまった。2024年に本校の海外交流校訪問が再開し、2024年と2025年の3月にはコッツウォルズ地方のチェルトナムに位置するクリープ・スクールを訪問した。

クリープ・スクールは11歳から18歳までの生徒が所属している。16歳までが中等教育を受け、大学進学希望者は学校に併設されている施設でシックス・フォームと呼ばれる2年間の学習課程に移行し学習する。大学入試のA-Level試験では国内でも高い成績水準を誇っている学校である。

従来から訪問の際には、参加生徒全員が日本の文化等に関するプレゼンテーションとワークショップをクリープ・スクールの生徒やホストファミリーに対して行うために、10月下旬から毎週金曜日の放課後に事前学習として入念に準備をしてきた。また、ロンドンやコッツウォルズ、ストラットフォード・アポン・エイヴォン、

オックスフォード観光に備えて、地域の情報やイギリスの歴史学習にも力を入れてきた。生徒たちはわずか9日間という体験を最大限有意義な経験にできるよう力を尽くし、本校の代表としての誇りを胸に、訪問校で発表を堂々と行なった。実質的にはホストファミリーとの対面から始まる交流は期待と不安が入り混じっているものであるが、どの生徒も訪問後半にはリラックスした雰囲気で物怖じせずホストファミリーやバディ、現地校の生徒とコミュニケーションを取ることができるようになり、引率者としてこの数日間の生徒たちの成長を間近で実感でき、とても感慨深かった。また、クリープ・スクールのリチャーズ校長はグローバル教育を重要視していることを熱弁されていた。その言葉の通り、クリープ・スクールの生徒たちからも本校生徒に積極的に交流し、とても好意的で温かく、日本文化に興味を持っている生徒も少なくなかった。この交流経験を参加生徒の将来だけでなく、これから訪問する本校の生徒たちにも繋いでいきたいと考えている。

2026年もクリープ・スクールへの訪問が予定されている。交流校から本校への生徒訪問は実現していないが、将来的には相互訪問交流が生まれ、さらなるグローバル教育の推進を願っている。



ロンドン観光



英語授業



クリープ・スクールたちとの交流





WSF (World Sports Festival)

2021年度より国際交流委員が「コロナ禍でも国際理解をあきらめない！」というコンセプトで企画した行事。各国ならではのスポーツでクラス対抗戦を行い、多文化理解を目的とする。



海外帰国生

帰国生として本校に入学した生徒が、スピーチコンテストで母国での生活についてクイズをしたり、ラジオに出演して日本と母国の文化の違いについて話すなど、自分の経験を話す機会を設けている。12月には一般生徒と企画するクリスマスパーティーも実施。



長期留学生とのランチミーティング

長期留学生・帰国生・一般生徒で毎週ランチミーティングを開催。多言語が飛び交う中、相手とコミュニケーションをとるために、生徒たちが自然と英語を使おうとする姿がみられる。



Global Studies (総合的な探究の時間)

「国際感覚が長けたグローバル人材の育成」という目標に向けて、1年では自己理解・地域理解をテーマとし、2年では週2コマで国際理解をテーマに論文を書くことが最終目標。グローバル講演会等も含め、国際的に活躍する講師からのインプットを行い、自分の興味・関心があるものを見つけて課題設定を行う。

GTEC

全学年でGTECを受検。英語コミュニケーションで事前学習を行い、事後の振り返りで今後の授業の目標を見直す。



グローバル発表会



交流校訪問をした生徒や自主留学をした生徒による、英語での発表会。1・2年の生徒がオーディエンスとして、50分間 Only English の発表を聞き、身近な仲間の生の声を聞くことで刺激を受ける生徒が多い。

国際交流委員会 文化祭

「自国でできる国際交流」をテーマに毎年生徒が企画。2024年度は、各国ならではのドリンクを販売。

フランス・中国・台湾との交流

国際交流委員による英語での学校紹介プレゼン・英語による校内ツアー、各部活動の発表があるウェルカムパーティーを企画。委員が留学生にインタビューを行うことも。



スピーチコンテスト

1年 “My favorite”、2年 “The person I respect” (2024年度) という Topic で代表20名が体育館でスピーチを行う。予選では、英語コミュニケーションにて全生徒が原稿作成・スピーチをクラスの前で行う。



全学年パフォーマンステスト実施

英語の授業にて、全学年においてインタビューテスト・スピーチテスト・ライティングテストを実施。生徒のスピーキング力や即興力を養う目的。



International Exchange Events
Held at Tsurumine



部活動名	年度	大会名	種別・結果等
陸上競技	平成27年度	県高校総体	女子800m 第2位
		関東高校南関東予選	女子800m 第5位
		全国高校総体	女子800m 出場
		日本ユース選手権	女子800m 出場
	平成28年度	県高校総体	女子800m 優勝
			女子1500m 第8位
		関東高校南関東予選	女子800m 出場
		県選手権	女子800m 第4位
		関東選手権	女子800m 第7位
		県高校新人	女子走幅跳 優勝
		関東高校新人	女子走幅跳 出場
	平成29年度	日本ジュニア選手権	女子800m 出場
		県高校総体	女子走幅跳 第2位
			女子三段跳 第2位
		関東高校南関東予選	女子走幅跳 出場
		県陸上選手権	女子走幅跳 第6位
			女子10000m 個人 第6位
		関東陸上選手権	女子走幅跳 個人 第8位
バレーボール(女子)	令和元年度	女子10000m 個人	女子10000m 個人 第6位
		全国高校選抜	女子三段跳 出場
		県高校新人陸上大会	男子3000mSC 第8位
		関東高校新人	女子やり投 第5位
	令和5年度	男子3000mSC	出場
		女子やり投	出場
		県高校新人	女子走高跳 第6位
		関東高校新人	女子走高跳 出場
	令和6年度	県高校総体	男子5000m競歩 第8位
			女子走高跳 第8位
		県高校新人	男子800m 第4位
			女子5000m競歩 第3位
		関東高校新人	女子走高跳 第5位
		男子800m	出場
		女子5000m競歩	第9位
バレーボール(男子)	平成27年度	U-20選抜競歩	女子10km競歩 出場
		関東大会県予選	第3位
		関東大会	ベスト32
		インターハイ予選	第5位
		地区秋季大会	優勝
		全日本選手権予選	ベスト16
		県新入大会	第3位
	平成28年度	関東大会県予選	ベスト16
		インターハイ予選	第5位
		地区秋季大会	優勝
		全日本選手権予選	ベスト16
	平成29年度	県新入大会	第5位
		関東大会県予選	第5位
		関東大会	出場
		インターハイ予選	第5位
ソフトテニス(男子)	平成30年度	ビーチバレー全日本選手権予選	第3位
		地区秋季大会	優勝
		全日本選手権予選	ベスト16
		県新入大会	ベスト16
		関東大会県予選	ベスト16
	令和元年度	インターハイ予選	第5位
		ビーチバレー全日本選手権予選	第3位
		地区秋季大会	優勝
		全日本選手権予選	ベスト16
		県新入大会	ベスト16

部活動名	年度	大会名	種別・結果等
バレーボール(男子)	令和3年度	国民体育大会 ビーチバレーの部予選	優勝
		国民体育大会ビーチバレーの部	コロナで中止
		地区秋季大会	優勝
		全日本選手権予選	第5位
		県新入大会	第5位
		関東大会県予選	第5位
		インターハイ予選	第5位
	令和4年度	ビーチバレー全日本選手権予選	第2位・第3位
		国民体育大会 ビーチバレーの部予選	優勝・第3位
		関東ジュニアビーチバレー大会	コロナで中止
		国民体育大会ビーチバレーの部	コロナで中止
		地区秋季大会	優勝
		全日本選手権予選	第5位
		県新入大会	コロナで中止
		関東大会県予選	第1回戦
ソフトテニス(男子)	令和5年度	インターハイ予選	第3回戦
		ビーチバレー全日本選手権	優勝
		国民スポーツ大会 ビーチバレーの部予選	第3位
		ビーチバレー全日本選手権	出場
		関東ジュニアビーチバレー大会	出場
		地区秋季大会	優勝
		全日本選手権予選	ベスト16
		県新入大会	ベスト16
		関東大会予選	第2回戦
		インターハイ予選	ベスト16
ソフ	平成27年度	ビーチバレー全日本選手権予選	第2位
		国民スポーツ大会 ビーチバレーの部予選	第2位・第3位
		関東ジュニアビーチバレー大会	出場
		地区秋季大会	優勝
		全日本選手権予選	ベスト16
ツルミ	平成28年度	県新入大会	ベスト16
		湘南地区大会	準優勝
		県新入大会	ベスト16
		湘南地区秋季大会	ブロック2位
		湘南地区冬季大会	優勝
	平成29年度	湘南地区冬季大大会	第3位
		第21回ビーチバレージュニア 男子選手権大会	神奈川県選会
			第3位
		関東大会地区予選	個人
		関東大会県予選	個人
ツルミ	平成30年度	関東大会本大会	3回戦進出
		新人戦地区予選	個人(ダブルス)
		県民体育大会	ダブルス
		関東大会県予選会	団体
		県大会地区予選会	シングルス
	令和元年度	湘南地区大会	準優勝
		県新入大会	個人
		県選手権湘南地区予選	シングルス
		県大会	シングルス
		インターハイ県予選	団体
ツルミ	令和元年度	国民体育大会神奈川県予選	ダブルス
		国民体育大会神奈川県選会	ダブルス
		神奈川県ソフトテニス選手権大会	ダブルス
			ベスト32
			ベスト32





部活動名	年度	大会名	種別・結果等
ソフトテニス(男子)	令和元年度	神奈川県高等学校ソフトテニス選手権大会	シングルス 第5位
		関東高等学校ソフトテニス大会湘南地区予選	ダブルス 優勝・準優勝
		関東高等学校ソフトテニス大会県予選会	ダブルス ベスト16
		関東大会本大会	ダブルス ベスト32
	令和2年度	神奈川県高等学校ソフトテニス新人大会湘南地区予選会	ダブルス 第1位・第3位・第5位
		神奈川県高等学校ソフトテニス新人大会	ベスト16
		神奈川県高等学校ソフトテニス選手権大会湘南地区予選	シングルス 第1位・第2位・第3位・第5位
	令和3年度	関東高校ソフトテニス大会県予選会	ダブルス 第5位
		関東高校ソフトテニス選手権	出場
		県高校総体ソフトテニス競技湘南地区予選会	ダブルス 優勝・第3位
		神奈川県高等学校ソフトテニス選手権大会	ダブルス 第3位
		神奈川県高等学校ソフトテニスランキング	ダブルス 第5位
		神奈川県高等学校ソフトテニス新人大会	ダブルス 第5位
	令和4年度	神奈川県高等学校ソフトテニス選手権大会	シングルス 県大会出場4名
		神奈川県高等学校ソフトテニス新人大会兼関東高校選抜大会 神奈川県予選会	団体 第5位
		神奈川県高等学校ソフトテニスランキン	ダブルス 第5位
		関東大会県予選	個人 ベスト16
令和5年度		団体	ダブルス ベスト8
令和5年度	関東高等学校ソフトテニス大会	4大会連続出場	
	全国高校総体県大会予選会	個人 ベスト16	
	湘南地区高等学校ソフトテニス大会	団体 ベスト16	
令和6年度	神奈川県高等学校ソフトテニス大会兼関東高等学校ソフトテニス 神奈川県予選会	団体 ベスト16	
	神奈川県高校総体ソフトテニス大会兼全国高校総体ソフトテニス 神奈川県予選会	団体 ベスト16	
	国民スポーツ大会ソフトテニス競技 少年男子県予選会	個人 第5位	
	神奈川県高等学校ソフトテニス選手権大会	ダブルス ベスト16	
	神奈川県高等学校ソフトテニス新人大会兼関東高校選抜大会 神奈川県予選会	団体 ベスト16	
ソフトテニス(女子)	令和元年度	神奈川県高校総体ソフトテニス大会兼全国高校総体ソフトテニス 神奈川県予選会	団体 ベスト32
		神奈川県高等学校ソフトテニス選手権大会	ダブルス ベスト32
		関東高等学校ソフトテニス大会県予選会	個人 ベスト32
	令和2年度	神奈川県高等学校ソフトテニス新人大会湘南地区予選会	個人 第3位
		神奈川県高等学校ソフトテニス新人大会	個人 第5位
		神奈川県高等学校ソフトテニス選手権大会湘南地区予選	シングルス 県大会出場
令和3年度	令和3年度	関東高校ソフトテニス大会県予選会湘南地区予選会	個人 第3位
	茅ヶ崎市秋季ソフトテニス大会	一般女子ダブルス 優勝	
	夏期湘南地区テニス大会	シングルス 準優勝	
硬式テニス(女子)	平成27年度	夏期湘南地区テニス大会	ダブルス 準優勝
	平成29年度	神奈川県高等学校新人テニス大会	シングルス 本戦出場

部活動名	年度	大会名	種別・結果等
硬式テニス(女子)	平成30年度	神奈川県高等学校新人テニス大会	シングルス プロック優勝
		神奈川県高等学校新人テニス大会	ダブルス プロック優勝
	令和元年度	夏季湘南地区テニス大会	団体 ベスト16
	令和2年度	神奈川県高等学校テニス大会	ダブルス 準優勝
硬式テニス(男子)	令和元年度	神奈川県高等学校新人テニス大会	シングルス プロック優勝
	令和2年度	夏季湘南地区テニス大会	シングルス 準優勝
	令和3年度	神奈川県高等学校新人テニス大会	シングルス 本戦出場
	令和3年度	神奈川県高等学校テニス大会	団体 ベスト16
		神奈川県高等学校テニス大会	ダブルス・シングルス 本戦出場
		神奈川県高等学校新人テニス大会	ダブルス・シングルス 本戦出場
バドミントン(男子)	令和6年度	新人大会湘南地区予選	団体 ベスト16
	平成28年度	新人大会湘南地区予選	女子ダブルス 第4位
バドミントン(女子)	平成29年度	夏季相模地区大会 新人大会	団体戦 第5・位第6位 県大会出場
	平成30年度	湘南地区大会 新人大会湘南地区大会	シングルス 第6位 団体 第6位
	令和元年度	関東大会湘南地区予選	団体 県大会出場
	令和4年度	神奈川県高等学校バドミントン新人大会湘南地区予選	個人戦ダブルス 第6位
	令和5年度	高校総体湘南地区大会 湘南地区夏季大会	ダブルス 第8位入賞 団体 第5位
	平成27年度	関東大会県予選 夏季湘南地区大会	男子学校対抗 ベスト16 男子学校対抗 第3位 女子学校対抗 第3位
卓球	平成28年度	2年男子シングルス 冬季湘南地区大会	2年男子シングルス 第3位 女子シングルス 第3位
	平成29年度	冬季湘南地区大会	2年女子シングルス 第3位 冬季湘南地区大会
	平成30年度	夏季湘南地区大会 湘南地区冬季大会	女子シングルス 優勝、3位 女子シングルス 第3位 男子学校対抗 第5位
	令和元年度	県高校総体 湘南地区夏季卓球大会	女子学校対抗 ベスト16 女子学校対抗 準優勝 男子学校対抗 ベスト8
	令和2年度	1年女子シングルス 湘南地区冬季卓球大会	1年女子シングルス 優勝 女子学校対抗 準優勝 男子学校対抗 ベスト8
	令和3年度	湘南地区冬季卓球大会	湘南地区冬季卓球大会
	平成27年度	湘南地区冬季卓球大会	女子学校対抗 第3位 男子学校対抗 第5位
	平成29年度	湘南地区冬季卓球大会	湘南地区冬季卓球大会
	平成30年度	湘南地区冬季卓球大会	湘南地区冬季卓球大会
	令和2年度	湘南地区冬季卓球大会	女子シングルス 優勝 女子シングルス 第3位
	令和3年度	県高校総体 湘南地区夏季高校卓球大会	女子シングルス ベスト16 1年女子シングルス 第8位 男子シングルス ベスト8



部活動名	年度	大会名	種別・結果等
卓球	令和5年度	湘南地区夏季大会	1年男子シングルス ベスト8
			2年女子シングルス 準優勝
			2年女子シングルス 第3位
野球	平成27年度	茅ヶ崎・寒川地区6校戦	優勝
	平成28年度	茅ヶ崎寒川地区交流戦	優勝
	平成29年度	県大会	ベスト32
	平成30年度	茅ヶ崎寒川地区交流戦	準優勝
	令和元年度	秋季大会	県大会出場
	令和2年度	秋季県大会	ベスト32
	令和3年度	全国高等学校野球選手権神奈川大会	3回戦進出
	令和4年度	茅ヶ崎寒川地区交流戦	優勝
	令和5年度	全国高等学校野球選手権神奈川大会	ベスト32
	令和6年度	神奈川県高校野球春季県大会	出場
ダンス	平成27年度	神奈川県大会	出場
	平成28年度	全国高等学校野球選手権神奈川大会	出場
	平成29年度	神奈川県高等学校野球秋季県大会	出場
	令和5年度	第105回高校野球神奈川県大会	ベスト32
	令和6年度	2023年春季神奈川県大会	出場
チアリーディング	平成27年度	春の県大会	出場
	平成28年度	県新人大会	第2位
	平成29年度	県新人大会	第6位
	令和元年度	県新人大会	フリー部門 第9位
文芸	令和元年度	神奈川県高等学校ダンス新人大会	フリー部門 第9位
	令和2年度	神奈川県高等学校総合体育大会	第25位
	令和3年度	神奈川県高等学校ダンス新人大会	フリー部門 第4位
	令和4年度	神奈川県高等学校総合体育ダンス競技	出場
	令和5年度	神奈川県高等学校ダンス新人大会	フリー部門 第8位
	令和6年度	神奈川県高等学校総合体育大会ダンス競技	第11位
歌	平成27年度	神奈川県高等学校ダンス新人大会	第15位
	令和6年度	神奈川県高等学校ダンス新人大会	第8位
	平成27年度	School & College Competition 2015	Song Pom 部門 第3位
	令和元年度	茅ヶ崎市主催つるみねライブ(令和元年～3年度)	出演
音楽	令和4年度	学校説明会(令和4年度～)	
	令和6年度	松林地区敬老大会	
	平成27年度	第19回高等学校文芸部誌コンクール	高文連会長賞 受賞
音楽	平成28年度	第35回高校文芸コンクール詩の部	個人 佳作
	平成29年度	第18回関東地区高校生文芸大会県予選	優秀賞
	平成30年度	第20回関東地区高校生文芸大会神奈川予選会	俳句の部 優秀賞
	令和元年度	高校文芸部誌コンクール	相鉄賞
	令和2年度	全国高等学校総合文化祭文芸大会	俳句部門 課題句 互選二席
音楽	平成28年度	関東地区高校生文芸大会	出場
	平成29年度	高等学校文芸部誌コンクール	相鉄賞
	令和元年度	全国高等学校総合文化祭神奈川県予選会	俳句の部 県代表に選出
	令和2年度	全国高等学校総合文化祭和歌山大会	文芸部門(俳句部門) 県代表
音楽	平成28年度	神奈川県高等学校文芸部誌コンクール	高文連会長賞

部活動名	年度	大会名	種別・結果等
文芸	令和3年度	関東地区高校生文芸大会	県代表
	令和4年度	関東地区高校生文芸大会	出場
	令和5年度	文芸部交流会兼全国大会予選会・文芸部誌コンクール	専門部会長賞
	令和6年度	第24回関東地区高校生文芸大会(山梨)1年生1名出場	俳句部門 出場
スポーツ クライミング	平成27年度	第25回関東地区高校生文芸大会(栃木)	短歌部門 出場
	平成27年度	全国大会	女子 第21位
フットサル	平成28年度	PENALTY CUP	女子 第3位
	平成29年度	関東大会	女子 準優勝
	令和3年度	かながわオープンAll Japan Women's High School Futsal Tournament2021	優勝
	令和5年度	神奈川女子U-18	選抜2名
	令和5年度	全日本U-18選手権	神奈川県大会 準優勝
	令和6年度	神奈川県U-18大会	関東大会 出場
	令和6年度	全日本フットサル選手権神奈川県	第3位 男子
吹奏楽	平成25年度	湘南吹奏楽コンクール	金賞
	平成26年度	神奈川県吹奏楽コンクール	出場
	平成27年度	湘南吹奏楽コンクール	金賞
	平成28年度	神奈川県吹奏楽コンクール	出場
	平成29年度	湘南アンサンブルコンテスト	金賞
	平成30年度	県アンサンブルコンテスト	金賞
	令和元年度	東関東アンサンブルコンテスト	クラリネット五重奏 出場
	令和元年度	湘南吹奏楽コンクール	金賞
	令和元年度	県吹奏楽コンクール	銀賞
	令和元年度	クラリネット五重奏アンサンブルコンテスト湘南地区大会	金賞
軽音楽	令和5年度	クラリネット五重奏県大会	銀賞
	令和元年度	吹奏楽アンサンブルコンテスト湘南地区予選	打楽器四重奏 金賞
	令和元年度	吹奏楽アンサンブルコンテスト県大会	打楽器四重奏 銅賞
	令和元年度	湘南地区吹奏楽コンクール	金賞
	令和3年度	湘南地区大会	金賞
吹奏楽	令和4年度	湘南地区吹奏楽コンクール	金賞
	令和5年度	神奈川県吹奏楽コンクール	出場
	令和5年度	吹奏楽コンクール湘南地区大会	金賞
軽音楽	平成28年度	神奈川県高等学校総合文化祭第14回高等学校軽音楽コンクール	奨励賞
	平成29年度	第17回高等学校軽音楽コンテスト県大会	決勝進出 連盟会長賞
	平成29年度	TEENS ROCK IN HITACHINAKA2017	出演
	平成29年度	茅ヶ崎ユニアーヴァル音楽祭	出演
	平成29年度	高校生ライブ MUSIC DAYS 2017	FINAL出場 益田トッシュ賞
	平成29年度	第15回県総文祭軽音楽コンクール	決勝進出 連盟会長賞
	平成29年度	Cute Girls バンドコンテスト	出場
	平成29年度	NAONのYAON2018	オープニングアクト選出
	平成30年度	ガールズバンドコンテスト	準グランプリ
	平成30年度	Fantasista2018(U22)	決勝 島村楽器賞(Best4)
音楽	平成30年度	軽音楽コンクール	連盟会長賞
	平成30年度	MUSIC DAYS 2018	FINAL ヤマハ賞
	平成30年度	第16回高等学校軽音楽コンクール	奨励賞 連盟会長賞
音楽	令和元年度	神奈川県総合文化祭高等学校軽音楽コンクール	専門部会長賞





部活動名	年度	大会名	種別・結果等
軽音楽	令和2年度	神奈川県高等学校総合文化祭軽音楽コンクール	奨励賞
		We are Sneaker Ages 関東グランプリ大会	ベストスマイル賞
	令和3年度	神奈川県高等学校軽音楽コンテスト	準グランプリ 奨励賞
		全国高等学校軽音楽コンテスト	連盟会長賞
		湘南地区大会	優秀賞
		全国高校軽音楽部大会 we are SNEAKER AGES	金賞 ベストチャレンジ賞
	令和4年度	神奈川県高等学校軽音楽コンテスト	決勝進出・連盟会長賞
	令和5年度	第22回高等学校軽音楽コンテスト 神奈川県大会	連盟会長賞
	令和6年度	第23回神奈川県高等学校軽音楽コンテスト	専門部会長賞(2バンド)
		第22回神奈川県高等学校軽音楽コンクール	専門部会長賞
ハンドボール(女子)	平成28年度	県選手権大会(高校の部)	Aブロック 優勝
		夏季湘南地区新人大会	第3位
		県新人大会	ベスト16
		藤沢市民冬季大会	高校女子 優勝
	平成29年度	関東大会県予選会	ベスト8
		県総体	ベスト8
		湘南地区新人大会	優勝、3位
	平成30年度	湘南地区冬季大会	優勝
		県大会	ブロック優勝
	令和元年度	湘南地区冬季大会	優勝
		神奈川県選手権大会	高校の部 ブロック優勝
		関東予選大会	県6位
		インターハイ予選大会	県ベスト8
	令和2年度	神奈川県ハンドボール新人大会	ベスト8
		湘南地区冬季ハンドボール新人大会	優勝
	令和3年度	湘南地区高等学校新人ハンドボール大会	優勝
			優秀選手賞
			得点王
		新人戦	ベスト8 シード権獲得
		全国高等学校ハンドボール選抜大会 2次予選会	県ベスト8
	令和4年度	国民体育大会神奈川県代表団	メンバー選出
		関東高等学校ハンドボール大会 神奈川県予選会	第6位
		全国高等学校総合体育大会 神奈川県予選	ベスト8
		湘南地区新人大会	準優勝
	令和5年度	関東高等学校ハンドボール大会 神奈川県予選	ベスト16
		全国高等学校総合体育大会 神奈川県予選	ベスト12
		湘南地区新人大会	準優勝
		神奈川県ハンドボール選手権大会	高校生の部 ベスト16
	令和6年度	関東高等学校ハンドボール大会 県予選会	ベスト16
		全国高等学校総合体育大会 ハンドボール競技大会	県予選会 ベスト8
		湘南地区新人大会	第3位
		県高等学校新人大会	ベスト16
ハンドボール(男子)	平成30年度	湘南地区新人大会	第3位
美術	平成28年度	茅ヶ崎アートオールスター	個人 茅ヶ崎市長賞
	平成29年度	茅ヶ崎寒川地区高校生アート展	個人 アートオールスター受賞
美術	令和4年度	神奈川県美術展・中高生特別企画展 茅ヶ崎・寒川地区高校生アート展 芸術魂2023	有隣堂賞 市長賞

部活動名	年度	大会名	種別・結果等
JRC	平成28年度	神奈川県高等学校総合文化祭 第28回高校生ボランティア大会	作文部門 審査員特別賞
	平成29年度	神奈川県高等学校総合文化祭 第29回高校生ボランティア大会	作文の部 高文連会長賞
	令和元年度	ユースボランティア オリエンテーション 市民夏祭り カトレアホーム 福祉体験 アロハマーケット 春の市民祭り	準備手伝い 手伝い
		歳末助け合い街頭募金運動 校内ケリラ清掃活動	
		茅ヶ崎「アロハマーケット」にて ボランティア活動	
		北茅ヶ崎駅前の花壇植え替え 赤い羽根・年末たすけあい街頭募金運動	
		募金活動(赤い羽根募金) 地域イベントの手伝い 円蔵地区ふれあい夏祭り手伝い	
	令和2年度	小学生に勉強を教えるボランティア	
		サーフィン	平成28年度 第51回全日本サーフィン選手権大会 Jr.class 第2位
バスケットボール(女子)	平成29年度	湘南地区大会	女子Dブロック 準優勝
	令和元年度	湘南地区高等学校バスケットボール夏季大会	Aブロック 準優勝
	令和3年度	新人大会	県大会出場(第32位)
		関東大会西地区ブロック	優勝・県32位
		高校総体西地区ブロック	優勝・県40位
		湘南地区夏季大会	決勝進出(決勝は中止)
		神奈川県高等学校バスケットボール新人大会県大会	ベスト32
	令和4年度	高校総体地区予選ブロック	優勝(県40位)
		年間ポイントランキング	県18位
		湘南地区冬季大会	第3位
	令和2年度	神奈川県高等学校バスケットボール新人大会	県大会出場
サッカー	令和元年度	ホノルルの小学生と交流 茶道体験を通して	
	令和2年度	定期演奏会	
		全国高等学校サッカー選手権大会 二次予選	ベスト32
		U-18サッカーリーグ 2020神奈川K3	Bグループ 第4位
		高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ 神奈川K4 Aグループ	第1位
		関東大会予選会 総体県予選	ベスト25 ベスト16
	令和3年度	関東大会二次予選 総体二次予選 選手権二次予選	ベスト16 出場 二回戦
		U-18K4A	グループ 第6位
		文化祭公演・小学校防犯教室	
		文化祭公演、小学校防犯教室	
写真	令和6年度	文化祭等での展示	
	令和6年度	2024年度、3段取得者1名	
	令和6年度	神奈川県民大会 神奈川県公立高等学校ソフトボール大会	合同チーム ベスト8 合同チーム 第4位
剣道	令和6年度		



❖学区撤廃以降の生徒在籍数と居住地

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
茅ヶ崎市	1年	167	170	162	175	173	161	163	169	165
	2年	145	170	166	162	175	173	160	163	165
	3年	152	146	170	166	160	175	173	161	169
	計	464	486	498	503	508	509	496	493	499
寒川町	1年	27	29	22	29	15	28	25	25	30
	2年	19	27	25	22	29	15	28	25	26
	3年	34	19	27	29	21	29	15	28	25
	計	80	75	74	80	65	72	68	78	81
平塚市	1年	46	46	41	42	37	47	42	42	26
	2年	41	46	47	41	40	37	47	40	42
	3年	56	41	46	41	38	38	37	47	40
	計	143	133	134	124	115	122	126	129	108
藤沢市	1年	74	74	75	85	81	97	100	88	95
	2年	68	74	73	74	84	80	97	99	88
	3年	44	68	73	69	74	81	81	97	99
	計	186	216	221	228	239	258	278	284	282
大磯町	1年	6	5	11	5	11	4	7	1	3
	2年	13	5	4	11	5	11	4	7	1
	3年	4	13	6	4	11	5	10	4	7
	計	23	23	21	20	27	20	21	12	11
鎌倉市	1年	10	11	13	13	18	15	16	16	21
	2年	15	10	11	13	13	18	15	16	21
	3年	13	15	10	11	13	13	18	15	16
	計	38	36	34	37	44	46	49	47	53
海老名市	1年	17	22	17	15	14	17	14	19	24
	2年	15	17	21	17	15	14	17	14	19
	3年	11	15	17	20	16	15	14	17	14
	計	43	54	55	52	45	46	45	50	57
二宮町	1年	13	7	12	1	6	4	4	0	2
	2年	5	13	7	12	1	6	4	4	0
	3年	5	5	13	7	12	1	5	4	4
	計	23	25	32	20	19	11	13	8	6
小田原市	1年	17	10	6	8	12	5	3	8	9
	2年	9	17	9	6	8	12	5	3	8
	3年	9	9	16	9	6	8	12	5	3
	計	35	36	31	23	26	25	20	16	20
横浜市・川崎市	1年	5	10	6	12	5	6	6	7	9
	2年	8	5	7	6	12	5	5	6	7
	3年	7	8	5	9	6	12	5	6	4
	計	20	23	18	27	23	23	16	19	22
その他	1年	13	12	26	11	13	11	9	15	14
	2年	18	13	19	26	11	13	11	8	14
	3年	17	18	13	20	25	11	15	8	3
	計	48	43	58	57	49	35	35	31	29
1年合計	395	396	391	396	385	395	389	390	394	394
2年合計	356	397	389	390	393	384	393	385	385	390
3年合計	352	357	396	385	382	388	385	392	384	375
学校全体	1103	1150	1176	1171	1160	1167	1167	1167	1163	1159

注

平成17年度の大磯町、海老名市、二宮町、小田原市はその他に含まれる。また、平成17年度から平成22年度の横浜市はその他に含まれる。
生徒数については、各年度5月1日現在のものである。



❖最近10年間の主な大学合格者数

卒業年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
国・公立大学	愛媛			1 (1)						
	金沢						1 (1)			
	金沢美術工芸			1 (1)					1	
	鹿屋体育						1			
	県立保健福祉		2				1	1	2	
	高知	1			1					
	国際教養		1							
	群馬	1								
	埼玉			1 (1)						
	信州		1 (1)	1	1 (1)	1		2		
	都留文科				1	1 (1)				
	電気通信	1					1		1	
	東京外国語									
	東京海洋							1		
	東京都立(首都)	2 (1)					1	1		
	東京農工								1	
	富山県立	1								
	広島				1	1 (1)				
	北海道教育大学釧路校								1	
	山口									
	横浜国立			2		1				
	横浜市立				1		1 (1)			
	防衛医科大学校						1			
私立大学	青山	10	6	8	11	10	9 (1)	8 (1)	12 (2)	5 10
	麻布	6 (1)	2	5			9	9	6	6
	桜美林	21	6	6 (1)	16	7	7	23 (2)	27	15 11
	学習院	4	3 (1)	2	4 (1)	4	5	4 (1)	1	1
	神奈川川	35 (1)	30 (4)	54 (7)	38 (1)	40 (2)	47 (4)	37 (4)	43	57 48
	神奈川工科	6	5	12 (1)	9	12 (1)	12 (1)	9 (1)	15	6 13
	鎌倉女子	8	1	13	13	9	6	12	7	8 6
	関東学院	31	23 (1)	33 (1)	30 (2)	18 (1)	26 (1)	35 (1)	78 (1)	73 (1) 37
	北里	4	3	5	5	2	6	4	5	5 (1) 9
	慶應義塾	2				2		1		1
	工学院	2	4 (2)	2	6	5	7 (1)	4 (2)	3	5 1
	國學院	6	2	6 (1)	6	3 (1)	6	3	3	3 8
	国際医療福祉	4	2	2	4	6	3	5	1	1
	国際基督教	1				1		1		
	国士館	2	1	2	8	8	4	9	2	4 3
	駒澤	18	11	13 (2)	8	14	14 (1)	7 (1)	6	14 (2) 17
	相模女子	6	5	11	9	7	15	6 (1)	10	14 1
	産業能率	5	6	6	9 (1)	5 (2)	10	3	8	8 4
	芝浦工業	4 (1)	5 (2)	1		2	3 (1)	1	2	2
	上智	4	1		1	3	1	1	2 (1)	3 1
	湘南医療	3	5	3	5	4	2	2	6	8
	順天堂	1		2	2	1	1	3	1	3 2
	昭和女子	3	9	6 (1)	8	6	5	2	5	4 4
	昭和薬科					2 (1)	2	2	1	2
	成蹊	3	4	3 (1)	1 (1)	4	2	4 (1)		1 2
	成城	14	9 (1)	7 (1)	6 (1)	5	5	10	8	6 6
	専修	22 (1)	15 (1)	28 (4)	20	20 (1)	23	27 (1)	28 (1)	35 (2) 51 (1)
	多摩美術	3	4	5 (3)	2	2 (2)		1	2 (2)	7 4
	玉川	12	12	15 (1)	8	16	8	11 (1)	19	6 (1) 5
	中央	12	11 (1)	6	4 (1)	3	12 (1)	7 (2)	6 (1)	7 (1) 6
	東海	35 (3)	24 (1)	51 (4)	32 (3)	12 (1)	53 (11)	45 (1)	67 (7)	51 (9) 56
	東京工科	19	2 (1)	11	7	10 (1)	11	7	5	4 2
	東京電機	1	4 (1)	6 (1)	4	3	2	4	5	5
	東京都市	9	14 (2)	10 (1)	12	15 (1)	9	13 (2)	20 (1)	11 (1) 12
	東京農業	6	7	16 (3)	13	7	6	11	8	8 12
	東京薬科				1				1	3 (1)
	東京理科	1 (1)	2 (1)	2			1		3 (1)	3 1
	東洋	13 (1)	19	15 (5)	6 (2)	8 (1)	9 (4)	7 (1)	2	5 12
	日本	25	23 (1)	33 (3)	18 (2)	16 (4)	20 (2)	33 (4)	27 (1)	14 19
	日本体育	2 (1)	2	2	5	10 (2)	1	4	2	2 2
	フェリス女学院	2	6 (1)	3	8	3	5	6	1	9 4
	文教	11	7 (1)	11 (1)	3	4 (1)	7	2	6	6 1
	法政	20 (1)	23 (3)	10 (4)	7	10 (1)	11 (3)	9 (1)	11 (1)	9 (1) 6
	星葉科						2	2	1	
	武蔵	1	2 (2)	1	1	1	3 (1)	1	1	5 (1) 2
	武蔵野	6	1	1 (1)	5	7 (1)	3	7 (3)	4	5 10
	武蔵野美術	2	2	3 (1)		2 (1)		1		2
	明治	14	6	5 (1)	5	6 (1)	9	4	11 (2)	11 (2) 5
	明治学院	26	16	21	12	12 (1)	10 (1)	12 (2)	12	20 20
	立教	2	6 (2)	2	3 (1)	3			2 (2)	6 (1) 5
	早稲田	3	1	2 (2)	2 (1)	1		1	2 (2)	
	合格者総数	580 (16)	445 (40)	572 (63)	491 (24)	470 (36)	544 (39)	535 (40)	623 (25)	601 (25) 551 (3)

※合格者総数は上記以外の大学も含みます。

※数字は合格者総数、()は既卒者内数



神奈川県立 鶴嶺高等学校
創立 50 周年記念誌